

辰巳天井

「辰巳天井」とは辰年と巳年は株式市場で高値をつけるという格言だそうです。因みに私は巳年です。これからの2、3年は大勝負に出るつもりでいます。一か八かの賭けに出て最近は大損をしました。がめげるつもりは毛頭ありません。済んだことなど気かけません！少々のリスクは承知で前に進まない限り収穫はありません。虎穴に入らずんば虎子を得ずともいいます。失敗した後が大事ですすぐに修正をかければ方向性は軌道修正できます。飛躍的転換の時はいつも足元を掬われてきました。ラグーマンのように駆け抜けていきますので周りは見えなくなります。ゴールを目指している時は一目散です。私はそれでよいと思っています。今はまたチャンス到来の予感がひしひしとしています。必ずビッグウェーブが来ると信じております。それには乗るつもりで準備はしております。思い切って経営判断、人事刷新、設備投資はします。もうこれからは迷いなく学習はしましたので自信を持って即決をします。これまでの教訓を活かした経営手腕を如何なく発揮させていただきます。ピッチは確実にあがっています。布陣は整ってきました。セカンドステージです。トントン拍子で駆け上がります。ギャーテーギャーテー、ハーラーギャーテーハラソーギャーテーポーズワカ、ハンニャーシンギョー。

合掌

令和5年12月24日

見性院住職